

2006・2007年度短期経済予測（2006年5月）

- 景気の勢いは当面残るが、来年度には軽微な調整へ -

<1. 予測の概要>

- **2006年1~3月期の実質GDP**（内閣府公表）は前期比0.5%増（同年率1.9%増）と5四半期連続のプラスとなつた。昨年10~12月期の同1.1%増から0.6%ポイント伸び率は低下したが、設備投資、個人消費、輸出がいずれも堅調を持続するなど、企業部門と家計部門、国内需要と海外需要それぞれがバランス良く成長した。
- **実質GDPについて今後を見通すと**、2005年度実績の前年度比3.0%増の後、06年度は同2.4%増、07年度は同1.5%増と伸びを鈍化させる。企業部門では、世界経済の堅調持続を反映し輸出が好調を持続するものの、資源価格の高止まりや人件費コストの上昇を受けて企業収益が減益に転じ、設備投資の伸びが鈍化することに加え、家計部門では、雇用・所得環境の改善が続くものの、公的負担増のマイナス影響もあり、個人消費も増勢は弱まる。実質GDPの前年比の動きから判断すると、06年度の国内景気は景気拡大のモメンタムが残り堅調が持続するが、07年度は増勢が一層鈍化し、軽微ではあるが調整的な展開となる。
- 需要項目別にみると、**個人消費**は雇用・所得環境の改善が続くものの、個人所得税増税、社会保障負担増などのマイナス要因もあり、05年度実績の前年度比2.3%増の後、06年度が同1.8%増、07年度が同0.9%増と緩やかに伸びを鈍化させる。他方、**設備投資**も資本ストック調整と企業収益の減益から、05年度実績の同6.6%増の後、06年度が同2.9%増、07年度が同0.2%増と減速する。**公共投資**は05年度実績の同2.5%減の後、06年度が同5.5%減、07年度が同3.5%減と財政再建路線の継続から減少傾向が続く。なお、**海外需要**寄与度は05年度実績のプラス0.5%ポイントの後、06、07年度ともにプラス0.9%ポイントと海外経済の堅調を背景に景気の押し上げ要因として作用する。
- **完全失業率**（年度平均）は05年度実績の4.4%の後、06年度3.7%、07年度3.5%と改善に向かう。このため、**名目賃金**も05年度に前年度比1.2%増と8年ぶりにプラスに転じた後、06年度は同0.3%増、07年度は同0.7%増と3年連続の上昇となる。**消費者物価指数（総合）**はこれまでの賃金下落圧力が剥落し、05年度前年度比0.1%低下の後、06年度は同0.3%上昇、07年度は同0.1%上昇と僅かながらプラスに転じる。
- **円ドルレート**（年度平均）は、累積経常収支黒字の積み上がりによる円高圧力が日米実質長期金利差の拡大による円安圧力を上回り、05年度実績の113円の後、06年度は113円/ドル、07年度は110円/ドルと足元の水準からは円高傾向で推移する。

<1. 予測の概要>

年度	2005 (実績)	2006 (予測)	2007 (予測)
名目GDP（前年度比%）	1.7	2.0	1.9
実質GDP（前年度比%）	3.0	2.4	1.5
個人消費（前年度比%）	2.3	1.8	0.9
民間設備（前年度比%）	6.6	2.9	0.2
公共投資（前年度比%）	-2.5	-5.5	-3.5
内需寄与度	2.6	1.5	0.7
外需寄与度	0.5	0.9	0.9
鉱工業生産指数（前年度比%）	1.6	4.3	2.9
消費者物価指数（前年度比%）	-0.1	0.3	0.1
完全失業率（%）	4.4	3.7	3.5
長期国債利回り（%）	1.4	1.8	1.8
経常収支（兆円）	18.9	20.2	27.2
通関原油価格（ドル/バレル）	55.4	62.4	56.3
円ドルレート（円/ドル）	113.3	112.6	109.7
米国実質GDP（暦年、前年比%）	3.5	3.4	2.6

<2. 電力需要予測>

- 2005年度の販売電力量(9社計)は前年度比2.0%増と景気の再浮揚と寒さによる暖房需要増により、電灯、電力需要とともに堅調に推移した。予測期間については、気温要因と料金が前年並みとの前提の下、販売電力量は景気の減速を受けて06年度が同2.1%増、07年度が同1.2%増と伸びは鈍化する(下表)。

<3. シミュレーション分析(政策金利引き上げケース)>

- 日本銀行は4月の展望レポートの中で景気の先行きについて「息の長い拡大が続くと予想される」との強気の判断を示し、金融政策の正常化への準備が整っていることを示唆した。こうした中、金融市場では早期利上げ観測が浮上している。ここでは、予測期間中に段階的に利上げ(今夏に+0.25%、年末に+0.25%、来年度に+0.25%を2回)が行われる場合の日本経済への影響を計測した。
- シミュレーション結果(下表)をみると、政策金利の引き上げは長期金利の上昇(07年度0.4%ポイント)をもたらし、企業の資本コストの上昇により民間設備投資(同2.3%減)を押し下げる一方、家計の財産所得の増加により民間消費(同0.2%増)を押し上げる。また、海外需要は円高により輸出が減少する。この結果、実質GDP全体は07年度に0.2%押し下げられる。
- 日本経済の足腰が強まる中、金融政策の正常化に伴う緩やかな金利の引き上げは止むを得ない面もあるが、経済成長の鈍化が予測される状況下、利上げペース等に関しては今後の景気動向を十分に考慮した対応が望まれる。

<2. 電力需要予測>

年度	2005 (実績)	2006 (予測)	2007 (予測)
販売電力量計(9社計、10億kWh)	2.0	2.1	1.2
電灯需要	3.2	1.3	1.1
電力需要	1.4	2.6	1.2
(参考)大口電力	1.8	2.2	0.8

<3. シミュレーション分析>

年度	標準予測			政策金利引き上げ	
	2005(実績)	2006	2007	2006	2007
名目GDP	1.7	2.0	1.9	1.9(-0.0)	1.8(-0.2)
実質GDP	3.0	2.4	1.5	2.4(-0.0)	1.3(-0.2)
個人消費	2.3	1.8	0.9	1.8(0.0)	1.1(0.2)
民間設備	6.6	2.9	0.2	2.4(-0.5)	-1.7(-2.3)
輸出数量指数	3.9	9.8	5.4	9.8(0.0)	5.4(-0.1)
輸入数量指数	3.4	4.6	2.4	4.5(-0.0)	2.3(-0.1)
国内企業物価指数	2.1	2.3	1.4	2.3(0.0)	1.4(-0.0)
消費者物価指数	-0.1	0.3	0.1	0.3(0.0)	0.1(-0.0)
鉱工業生産指数	1.6	4.3	2.9	4.1(-0.0)	2.8(-0.2)
全産業経常利益	7.3	-2.7	1.0	-4.0(-1.3)	-1.2(-3.5)
名目雇用者報酬	1.8	1.1	0.7	1.1(-0.0)	0.7(-0.1)
長期国債利回り(%)	1.40	1.83	1.78	1.99[0.17]	2.21[0.43]
為替レート(¥/\$)	113.3	112.6	109.7	112.6[-0.1]	109.1[-0.6]
通関原油価格(\$/b)	55.4	62.4	56.3	62.4[0.0]	56.3[0.0]

(注) 単位のないものは前年度比変化率で表示。()内は乖離率、[]は乖離差で表示。

本件に関するお問い合わせ先 (財)電力中央研究所 電話 03-3201-6601

社会経済研究所(担当:林田、門多、星野、溜川)、広報グループ(担当:若谷、大橋、渡邊)

http://criepi.denken.or.jp/jp/serc/short_period/index.html

付表(1) 主要前提条件

	2005年度(実績)				2006年度(予測)				2007年度(予測)				2005年度	2006年度	2007年度
	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)
日本を除く実質世界輸入(兆ドル) 前年比	2.07 (8.5)	2.08 (7.2)	2.13 (8.3)	2.09 (4.6)	2.20 (5.9)	2.24 (7.5)	2.21 (3.5)	2.25 (7.5)	2.30 (4.9)	2.32 (3.8)	2.38 (7.5)	2.46 (9.3)	8.38 (7.1)	8.89 (6.1)	9.46 (6.4)
先進工業国輸出価格指数 前年比	123.5 (6.2)	123.2 (4.1)	122.2 (-1.3)	124.0 (-1.5)	124.2 (0.6)	128.1 (3.9)	128.1 (4.8)	127.1 (2.5)	126.1 (1.5)	125.0 (-2.4)	124.3 (-2.9)	123.4 (-2.9)	123.3 (1.8)	126.9 (2.9)	124.7 (-1.7)
通関原油価格(ドル/バレル) 前年比	49.5 (41.8)	55.8 (45.1)	57.0 (39.2)	59.5 (46.5)	66.5 (34.5)	65.8 (17.8)	59.9 (5.2)	57.2 (-3.8)	56.4 (-15.3)	57.8 (-12.2)	55.1 (-8.0)	56.0 (-2.1)	55.4 (43.2)	62.4 (12.5)	56.3 (-9.7)
名目公的固定資本形成(兆円) 前年比	4.75 (-2.3)	5.61 (1.9)	7.03 (-0.7)	6.32 (-3.9)	4.59 (-3.2)	5.31 (-5.3)	6.75 (-4.0)	6.17 (-2.5)	4.48 (-2.6)	5.23 (-1.6)	6.60 (-2.2)	5.98 (-3.0)	23.71 (-1.3)	22.83 (-3.7)	22.29 (-2.3)

	2005暦年(実績)				2006暦年(予測)				2007暦年(予測)				2005暦年	2006暦年	2007暦年
	1~3 (実績)	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)
米国実質GDP(兆ドル) 前期比年率	11.00 (3.8)	11.09 (3.3)	11.20 (4.1)	11.25 (1.7)	11.38 (4.8)	11.48 (3.6)	11.56 (2.6)	11.63 (2.4)	11.69 (2.1)	11.76 (2.6)	11.85 (2.9)	11.94 (3.1)	11.13 (3.5)	11.51 (3.4)	11.81 (2.6)
米国生産者物価 前年比	110.4 (4.6)	111.8 (4.1)	113.7 (5.6)	115.5 (5.3)	114.9 (4.1)	114.9 (2.8)	115.0 (1.1)	115.6 (0.1)	115.7 (0.7)	115.6 (0.6)	115.8 (0.7)	116.2 (0.5)	112.9 (4.9)	115.1 (2.0)	115.8 (0.7)
米国長期金利(%) 前期差	4.30 (0.1)	4.16 (-0.1)	4.21 (0.1)	4.49 (0.3)	4.57 (0.1)	4.94 (0.4)	5.19 (0.3)	5.04 (-0.2)	4.99 (-0.1)	4.93 (-0.1)	4.91 (-0.0)	4.95 (0.0)	4.29 (0.0)	4.94 (0.7)	4.95 (0.0)

(注) 米国実質GDPの四半期計数は季節調整済み年率換算値。米国生産者物価は最終財。

付表(2) 電力需要予測

	2005年度(実績)				2006年度(予測)				2007年度(予測)				2005年度	2006年度	2007年度
	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)
販売電力量計(9社計、10億kWh) 前年比	201.1 (1.1)	233.4 (-0.8)	208.8 (4.1)	231.9 (3.8)	204.9 (1.9)	240.2 (2.9)	213.1 (2.1)	235.6 (1.6)	207.9 (1.5)	242.8 (1.1)	215.5 (1.1)	238.4 (1.2)	875.2 (2.0)	893.9 (2.1)	904.6 (1.2)
電灯需要 前年比	60.9 (3.0)	70.0 (-1.2)	64.0 (5.7)	83.5 (5.5)	61.2 (0.6)	71.7 (2.4)	65.1 (1.8)	83.9 (0.4)	62.1 (1.4)	72.6 (1.2)	65.8 (1.1)	84.6 (0.9)	278.4 (3.2)	281.9 (1.3)	285.1 (1.1)
電力需要 前年比	140.2 (0.3)	163.4 (-0.7)	144.8 (3.4)	148.4 (2.9)	143.7 (2.5)	168.6 (3.2)	148.0 (2.2)	151.8 (2.3)	145.8 (1.5)	170.2 (1.0)	149.7 (1.1)	153.8 (1.4)	596.8 (1.4)	612.0 (1.4)	619.5 (1.2)
(参考)大口電力 前年比	66.8 (0.3)	70.8 (0.6)	68.6 (3.2)	66.7 (3.1)	68.6 (2.7)	72.8 (2.8)	69.9 (1.9)	67.6 (1.3)	69.2 (0.9)	73.3 (0.7)	70.3 (0.6)	68.1 (0.7)	272.9 (1.8)	278.9 (2.2)	281.0 (0.8)

(注) 電力需要は特定規模需要を含む。

付表(3) 主要経済指標

	2005年度(実績)				2006年度(予測)				2007年度(予測)				2005年度	2006年度	2007年度
	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)
鉱工業生産指数(2000年=100)(*)	101.1	100.6	103.4	104.0	104.7	106.1	107.3	107.9	108.6	109.2	109.9	110.7	102.1	106.5	109.6
前期比	(-0.1)	(-0.5)	(2.8)	(0.6)	(0.7)	(1.3)	(1.2)	(0.6)	(0.6)	(0.6)	(0.6)	(0.7)			
前年比	(0.3)	(-0.2)	(3.0)	(3.2)	(3.6)	(5.5)	(3.8)	(3.8)	(3.7)	(3.0)	(2.4)	(2.5)	(1.6)	(4.3)	(2.9)
鉱工業出荷指数(*)	前年比	(0.2)	(0.9)	(4.2)	(4.6)	(5.7)	(4.4)	(4.9)	(4.2)	(3.2)	(2.8)	(3.4)	(2.4)	(5.0)	(3.4)
鉱工業在庫指数(*)	前年比	(2.3)	(3.1)	(5.3)	(3.2)	(3.9)	(3.0)	(4.1)	(3.9)	(3.5)	(3.1)	(2.6)	(3.2)	(4.1)	(2.6)
鉱工業在庫率指数(*)	前年比	(2.7)	(4.1)	(4.4)	(2.2)	(2.5)	(-0.0)	(0.2)	(1.0)	(1.2)	(1.6)	(1.5)	(0.7)	(3.3)	(1.0)
製造工業稼動率指数(*)	前年比	(2.3)	(0.3)	(2.6)	(1.7)	(0.8)	(3.3)	(1.8)	(2.7)	(2.6)	(2.0)	(1.5)	(1.6)	(1.8)	(2.3)
全産業経常利益(兆円)(*)		13.6	13.6	13.7	12.7	12.9	13.5	13.0	12.7	13.0	13.7	13.0	12.9	53.5	52.1
前年比	(12.9)	(6.6)	(11.1)	(-0.8)	(-4.9)	(-0.9)	(-5.2)	(0.5)	(0.9)	(2.0)	(-0.1)	(1.4)	(7.3)	(-2.7)	(1.0)
総合企業物価指数(2000年=100)		99.5	100.9	102.5	103.1	103.2	103.8	104.2	103.5	104.1	104.6	104.6	103.7	101.5	103.7
前年比	(2.7)	(3.1)	(4.9)	(5.6)	(3.7)	(2.9)	(1.6)	(0.4)	(0.9)	(0.8)	(0.4)	(0.2)	(4.1)	(2.1)	(0.6)
国内企業物価指数(2000年=100)		97.4	98.2	98.8	99.3	99.9	100.8	101.1	100.9	101.5	102.2	102.4	102.2	98.4	100.7
前年比	(1.7)	(1.7)	(2.2)	(2.8)	(2.6)	(2.6)	(2.3)	(1.7)	(1.6)	(1.4)	(1.3)	(1.3)	(2.1)	(2.3)	(1.4)
消費者物価指数(2000年=100)		97.9	97.8	98.0	98.0	98.3	98.3	98.4	97.8	98.3	98.4	98.6	98.1	97.9	98.2
前年比	(-0.1)	(-0.3)	(-0.5)	(0.4)	(0.5)	(0.5)	(0.4)	(-0.2)	(-0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.2)	(-0.1)	(0.3)	(0.1)
完全失業率(%)(*)		4.4	4.3	4.5	4.2	4.0	3.9	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4	4.4	3.7
前年差	(-0.3)	(-0.5)	(-0.1)	(-0.3)	(-0.4)	(-0.5)	(-1.0)	(-0.8)	(-0.5)	(-0.3)	(-0.0)	(-0.1)	(-0.2)	(-0.6)	(-0.2)
就業者数(万人)(*)		6361	6370	6355	6376	6403	6420	6455	6491	6523	6544	6565	6581	6365	6442
前年比	(0.5)	(0.6)	(0.5)	(0.6)	(0.7)	(0.8)	(1.6)	(1.8)	(1.9)	(1.9)	(1.7)	(1.4)	(0.5)	(1.2)	(1.7)
名目賃金指数(2000年=100)(*)		96.2	96.3	96.8	96.5	96.5	96.6	97.0	96.9	96.9	97.5	97.6	97.8	96.5	96.8
前年比	(1.2)	(0.9)	(1.5)	(0.8)	(0.3)	(0.3)	(0.3)	(0.5)	(0.4)	(0.9)	(0.6)	(1.0)	(1.2)	(0.3)	(0.7)
コールレート(%)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01
前期差	(-0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.01)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.01)	(0.00)
長期国債利回り(%)		1.28	1.30	1.49	1.52	1.70	1.85	1.89	1.87	1.86	1.78	1.74	1.72	1.40	1.83
前期差	(-0.09)	(0.01)	(0.20)	(0.03)	(0.18)	(0.14)	(0.04)	(-0.02)	(-0.01)	(-0.08)	(-0.04)	(-0.02)	(-0.12)	(0.43)	(-0.05)
東証株価指数(ポイント)		1150.6	1254.7	1505.7	1657.5	1653.9	1642.8	1671.7	1706.5	1722.0	1754.5	1772.1	1759.5	1392.1	1668.7
前年比	(-0.6)	(11.2)	(36.0)	(42.3)	(43.7)	(30.9)	(11.0)	(3.0)	(4.1)	(6.8)	(6.0)	(3.1)	(22.2)	(19.9)	(5.0)
輸出数量指数(2000年=100)(*)		112.8	115.5	117.9	122.9	124.7	130.2	130.3	130.1	132.9	134.8	135.7	139.9	117.3	128.8
前年比	(-1.1)	(0.9)	(5.0)	(11.2)	(10.5)	(12.7)	(10.6)	(5.8)	(6.5)	(3.6)	(4.1)	(7.5)	(3.9)	(9.8)	(5.4)
輸入数量指数(2000年=100)(*)		117.1	118.9	118.1	123.6	123.9	124.4	125.1	125.9	126.6	127.3	128.2	129.3	119.4	124.8
前年比	(3.6)	(4.1)	(0.7)	(5.4)	(5.8)	(4.6)	(6.0)	(1.9)	(2.2)	(2.3)	(2.4)	(2.7)	(3.4)	(4.6)	(2.4)
経常収支(兆円)(*)		4.2	4.5	5.3	4.9	4.4	5.2	5.3	5.3	6.1	6.7	6.9	7.6	18.9	20.2
前年差	(-0.4)	(-0.1)	(0.6)	(0.7)	(0.1)	(0.7)	(0.0)	(0.4)	(1.7)	(1.5)	(1.6)	(2.2)	(0.7)	(1.2)	(7.1)
為替レート(円/米ドル)		107.6	111.2	117.3	116.9	114.0	112.3	112.3	112.0	111.2	110.6	109.2	107.6	113.3	112.6
前年比	(-1.9)	(1.2)	(10.8)	(11.9)	(5.9)	(0.9)	(-4.3)	(-2.5)	(-1.5)	(-2.8)	(-3.9)	(5.4)	(-0.6)	(-2.7)	

(注) (*)印は季節調整済み値。

付表(5) 国内総支出(名目季調済み、単位兆円)

	2005年度(実績)				2006年度(予測)				2007年度(予測)				2005年度	2006年度	2007年度
	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)			
名目国内総支出	503.4	502.6	505.9	506.2	510.8	520.9	517.5	516.3	522.2	534.7	527.3	529.1	504.6	514.5	524.4
前期比	(1.0)	(-0.2)	(0.7)	(0.0)	(0.9)	(2.0)	(-0.7)	(-0.2)	(1.1)	(2.4)	(-1.4)	(0.3)	(1.7)	(2.0)	(1.9)
民間最終消費	288.4	289.5	290.6	291.6	294.9	301.1	296.5	295.3	297.7	308.3	299.1	297.9	290.0	295.3	298.1
前期比	(0.8)	(0.4)	(0.4)	(0.3)	(1.2)	(2.1)	(-1.5)	(-0.4)	(0.8)	(3.6)	(-3.0)	(-0.4)	(1.7)	(1.8)	(0.9)
寄与度	(0.5)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(0.7)	(1.2)	(-0.9)	(-0.3)	(0.5)	(2.0)	(-1.7)	(-0.2)	(1.0)	(1.0)	(0.5)
民間住宅投資	17.9	18.2	18.7	18.9	19.1	19.0	19.5	19.1	19.6	19.4	20.7	19.8	18.4	19.0	19.6
前期比	(-1.3)	(1.9)	(2.3)	(1.4)	(0.7)	(-0.4)	(2.5)	(-2.1)	(2.7)	(-1.1)	(7.0)	(-4.3)	(0.7)	(3.1)	(3.0)
寄与度	(-0.0)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.0)	(-0.0)	(0.1)	(-0.1)	(0.1)	(-0.0)	(0.3)	(-0.2)	(0.0)	(0.1)	(0.1)
民間設備投資	74.6	75.4	75.3	76.3	77.2	77.9	78.8	78.2	78.5	78.8	79.4	79.7	75.4	77.5	77.6
前期比	(2.2)	(1.2)	(-0.2)	(1.3)	(1.3)	(0.9)	(1.2)	(-0.7)	(0.3)	(0.4)	(0.7)	(0.4)	(5.9)	(2.8)	(0.1)
寄与度	(0.3)	(0.2)	(-0.0)	(0.2)	(0.2)	(0.1)	(0.1)	(-0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.8)	(0.4)	(0.0)
民間在庫投資	1.3	-1.6	-0.5	-0.1	-0.3	-0.2	-0.3	-0.3	-0.4	-0.4	-0.4	-0.5	-0.1	-0.2	-0.3
前期差	(1.5)	(-2.9)	(1.0)	(0.5)	(-0.2)	(0.1)	(-0.1)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(0.9)	(-0.1)	(-0.1)
寄与度	(0.3)	(-0.6)	(0.2)	(0.1)	(-0.1)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(0.2)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)
政府最終消費	90.0	90.7	90.7	90.5	89.7	90.1	90.1	91.1	90.7	90.7	91.0	91.8	90.4	90.4	91.2
前期比	(0.6)	(0.8)	(-0.0)	(-0.2)	(-0.9)	(0.4)	(0.1)	(1.1)	(-0.5)	(0.1)	(0.3)	(0.9)	(1.3)	(-0.0)	(0.8)
寄与度	(0.1)	(0.1)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.2)	(0.1)	(-0.1)	(-0.0)	(0.2)	(-0.1)	(0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.0)	(0.1)
公的固定資本形成	24.2	24.3	23.7	22.9	23.3	22.9	22.4	22.3	22.7	22.5	21.4	21.3	23.7	22.8	22.3
前期比	(1.6)	(0.3)	(-2.3)	(-3.3)	(1.5)	(-1.7)	(-2.2)	(-0.4)	(1.8)	(-0.7)	(-4.8)	(-0.5)	(-1.3)	(-3.7)	(-2.3)
寄与度	(0.1)	(0.0)	(-0.1)	(-0.2)	(0.1)	(-0.1)	(-0.1)	(-0.0)	(0.1)	(-0.0)	(-0.2)	(-0.0)	(-0.1)	(-0.2)	(-0.1)
公的在庫投資	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.0	0.2	0.2	-0.1	0.1	0.2	0.2	0.1
前期差	(-0.1)	(0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.1)	(-0.0)	(-0.1)	(-0.2)	(0.2)	(0.0)	(-0.3)	(0.1)	(-0.0)	(-0.1)	(-0.1)
寄与度	(-0.0)	(0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	(0.0)	(-0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(-0.1)	(0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)
財貨サービスの純輸出	6.8	5.8	7.3	5.8	6.6	10.0	10.4	10.7	13.3	15.2	16.2	18.9	6.4	9.4	15.9
前期差	(-0.9)	(-1.1)	(1.5)	(-1.5)	(0.8)	(3.4)	(0.4)	(0.4)	(2.6)	(1.9)	(1.0)	(2.7)	(-2.5)	(3.0)	(6.5)
寄与度	(-0.2)	(-0.2)	(0.3)	(-0.3)	(0.2)	(0.7)	(0.1)	(0.1)	(0.5)	(0.4)	(0.2)	(0.5)	(-0.5)	(0.6)	(1.2)
財貨サービスの輸出	69.8	73.0	77.9	79.0	80.3	83.8	84.6	85.0	86.8	88.0	88.2	90.3	74.9	83.4	88.3
前期比	(4.7)	(4.7)	(6.6)	(1.5)	(1.7)	(4.3)	(1.0)	(0.4)	(2.2)	(1.3)	(0.2)	(2.4)	(11.8)	(11.3)	(5.8)
寄与度	(0.6)	(0.6)	(1.0)	(0.2)	(0.3)	(0.7)	(0.2)	(0.1)	(0.4)	(0.2)	(0.0)	(0.4)	(1.6)	(1.7)	(0.9)
財貨サービスの輸入	62.9	67.2	70.6	73.2	73.7	73.8	74.3	74.2	73.5	72.8	71.9	71.3	68.5	74.0	72.4
前期比	(6.9)	(6.9)	(5.0)	(3.7)	(0.7)	(0.1)	(0.7)	(-0.0)	(-1.0)	(-1.1)	(-1.2)	(-0.8)	(17.9)	(8.0)	(-2.2)
寄与度	(-0.8)	(-0.9)	(-0.7)	(-0.5)	(-0.1)	(-0.0)	(-0.1)	(0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.1)	(0.1)	(-2.1)	(-1.1)	(0.3)
（参考）国内需要	496.6	496.8	498.6	500.3	504.2	510.9	507.2	505.6	508.9	519.5	511.1	510.2	498.2	505.1	508.5
前期比	(1.2)	(0.1)	(0.4)	(0.3)	(0.8)	(1.3)	(-0.7)	(-0.3)	(0.7)	(2.1)	(-1.6)	(-0.2)	(2.2)	(1.4)	(0.7)
寄与度	(1.2)	(0.1)	(0.4)	(0.3)	(0.8)	(1.3)	(-0.7)	(-0.3)	(0.6)	(2.0)	(-1.6)	(-0.2)	(2.2)	(1.3)	(0.7)
民間需要	382.2	381.6	384.0	386.7	390.9	397.8	394.5	392.2	395.3	406.0	398.7	397.0	383.8	390.8	394.1
前期比	(1.4)	(-0.2)	(0.6)	(0.7)	(1.1)	(1.8)	(-0.8)	(-0.6)	(0.8)	(2.7)	(-1.8)	(-0.4)	(2.7)	(1.8)	(0.8)
寄与度	(1.0)	(-0.1)	(0.5)	(0.5)	(0.8)	(1.3)	(-0.6)	(-0.4)	(0.6)	(2.1)	(-1.4)	(-0.3)	(2.0)	(1.4)	(0.6)
公的需要	114.4	115.2	114.7	113.6	113.2	113.2	112.7	113.4	113.5	113.5	112.4	113.2	114.4	113.4	113.5
前期比	(0.7)	(0.7)	(-0.5)	(-0.9)	(-0.4)	(-0.0)	(-0.5)	(0.6)	(0.2)	(-0.1)	(-1.0)	(0.8)	(0.7)	(-0.8)	(0.1)
寄与度	(0.2)	(0.2)	(-0.1)	(-0.2)	(-0.1)	(-0.0)	(-0.1)	(0.1)	(0.0)	(-0.0)	(-0.2)	(0.2)	(-0.2)	(-0.2)	(0.0)

付表(6) 国内総支出(デフレーター)

	2005年度(実績)				2006年度(予測)				2007年度(予測)				2005年度	2006年度	2007年度
	4~6 (実績)	7~9 (実績)	10~12 (実績)	1~3 (実績)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	4~6 (予測)	7~9 (予測)	10~12 (予測)	1~3 (予測)	(実績)	(予測)	(予測)
国内総支出	94.7	91.5	94.7	91.2	93.9	91.0	94.5	91.0	94.1	91.4	95.1	91.4	93.0	92.6	93.0
前年比	(-1.1)	(-1.3)	(-1.6)	(-1.3)	(-0.9)	(-0.5)	(-0.2)	(-0.2)	(0.3)	(0.5)	(0.5)	(0.4)	(-1.3)	(-0.5)	(0.4)
民間最終消費	95.4	95.0	95.3	95.0	95.5	95.0	95.5	94.7	95.3	95.1	95.5	94.9	95.2	95.2	95.2
前年比	(-0.7)	(-0.7)	(-0.8)	(-0.2)	(0.2)	(0.0)	(0.1)	(-0.3)	(-0.3)	(0.1)	(0.0)	(0.3)	(-0.6)	(0.0)	(0.0)
民間住宅投資	98.2	98.4	99.4	99.2	99.6	99.9	100.9	100.3	100.6	100.8	101.6	101.1	98.8	100.2	101.0
前年比	(0.6)	(0.7)	(0.9)	(1.3)	(1.4)	(1.5)	(1.5)	(1.1)	(1.0)	(0.9)	(0.8)	(0.7)	(0.9)	(1.4)	(0.9)
民間設備投資	90.5	90.4	90.6	90.3	90.5	90.4	90.6	89.9	90.2	90.2	90.6	90.0	90.4	90.3	90.3
前年比	(-1.1)	(-1.1)	(-0.5)	(-0.0)	(0.0)	(0.0)	(-0.1)	(-0.5)	(-0.3)	(-0.2)	(-0.0)	(0.1)	(-0.6)	(-0.1)	(-0.1)
民間在庫投資	99.4	99.4	99.2	99.3	99.2	99.2	99.0	99.0	98.9	99.0	99.0	98.5	99.3	99.0	98.5
前年比	(-0.1)	(-0.1)	(-0.1)	(-0.3)	(-0.3)	(-0.2)	(-0.2)	(-0.4)	(-0.2)	(-0.2)	(0.0)	(-0.4)	(-0.3)	(-0.4)	(-0.4)
政府最終消費	102.0	86.1	104.5	87.5	100.2	84.5	102.8	86.1	99.4	84.0	102.4	85.7	95.0	93.4	92.9
前年比	(-0.3)	(-0.1)	(-0.4)	(0.0)	(-1.7)	(-1.9)	(-1.6)	(-1.6)	(-0.8)	(-0.6)	(-0.4)	(-0.4)	(-0.2)	(-1.7)	(-0.5)
公的固定資本形成	98.3	98.5	99.7	99.4	100.1	100.5	101.5	101.0	101.6	101.8	102.7	102.1	99.0	100.8	102.0
前年比	(1.1)	(1.1)	(1.2)	(1.7)	(1.9)	(2.0)	(1.9)	(1.6)	(1.5)	(1.3)	(1.2)	(1.1)	(1.3)	(1.8)	(1.3)
公的在庫投資	99.4	99.3	99.1	99.0	98.8	98.6	98.5	98.3	98.2	98.0	97.8	97.6	99.0	98.3	97.6
前年比	(-0.2)	(-0.4)	(-0.6)	(-0.7)	(-0.6)	(-0.6)	(-0.6)	(-0.6)	(-0.6)	(-0.8)	(-0.7)	(-0.7)	(-0.6)	(-0.7)	(-0.7)
財貨サービス輸出	96.6	98.0	99.8	99.6	98.7	98.8	98.3	100.5	99.4	99.1	97.6	99.0	98.6	99.1	98.8
前年比	(0.5)	(0.8)	(3.8)	(4.2)	(2.1)	(0.8)	(-1.5)	(0.9)	(0.7)	(0.3)	(-0.7)	(-1.5)	(2.4)	(0.6)	(-0.3)
財貨サービス輸入	109.3	113.0	117.7	119.6	119.5	118.6	117.6	118.2	116.6	115.8	113.2	113.1	115.0	118.5	114.7
前年比	(5.7)	(7.6)	(13.3)	(15.1)	(9.3)	(4.9)	(-0.2)	(-1.2)	(-2.4)	(-2.4)	(-3.7)	(-4.3)	(10.5)	(3.1)	(-3.2)

参考(1) 主要経済指標年度データ

	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度 (予測)
実質国内総支出 (2000暦年連鎖価格、兆円)	481.0	494.3	493.8	487.6	490.4	504.3	500.4	506.0	517.6	526.4	542.4	555.6	563.8
(前年度比)	2.4	2.8	-0.1	-1.3	0.6	2.8	-0.8	1.1	2.3	1.7	3.0	2.4	1.5
民間最終消費 (〃)	2.4	2.5	-1.0	0.3	1.2	0.9	1.2	1.3	0.8	1.6	2.3	1.8	0.9
民間住宅投資 (〃)	-5.6	13.3	-18.9	-10.5	3.5	0.0	-7.7	-2.2	0.0	1.7	-0.1	1.7	2.2
民間設備投資 (〃)	3.1	5.3	3.3	-7.2	-0.5	7.2	-2.3	-2.6	7.0	5.6	6.6	2.9	0.2
政府最終消費 (〃)	4.1	2.2	0.9	2.6	4.1	4.2	2.9	2.1	2.5	1.8	1.5	1.7	1.3
公的固定資本形成 (〃)	7.5	-2.7	-6.2	1.6	-0.5	-7.7	-5.0	-5.3	-9.5	-12.4	-2.5	-5.5	-3.5
財貨サービスの輸出 (〃)	4.6	7.7	8.9	-3.7	5.5	9.2	-7.7	11.4	9.7	11.4	9.2	10.8	6.2
財貨サービスの輸入 (〃)	15.1	10.3	-2.0	-6.5	6.3	9.4	-3.1	4.7	3.2	8.7	6.7	4.9	1.0
国内需要 (前年度比寄与度)	3.1	2.9	-1.2	-1.5	0.6	2.8	-0.2	0.4	1.5	1.2	2.6	1.5	0.7
公的需要 (〃)	1.2	0.1	-0.4	0.5	0.6	0.1	0.1	0.0	-0.1	-0.3	0.1	0.1	0.1
財貨サービスの純輸出 (〃)	-0.7	-0.1	1.1	0.2	0.0	0.1	-0.5	0.7	0.8	0.5	0.5	0.9	0.9
名目国内総支出 (前年度比)	1.8	2.2	0.8	-1.8	-1.0	1.2	-2.1	-0.7	1.0	0.5	1.7	2.0	1.9
経常収支 (兆円)	9.5	7.3	13.2	15.2	13.2	12.4	11.9	13.4	17.3	18.2	18.9	20.2	27.2
鉱工業生産指数 (前年度比)	2.1	3.3	1.1	-6.8	2.6	4.3	-9.1	2.8	3.5	4.0	1.6	4.3	2.9
企業物価指数 (〃)	-0.9	0.4	1.3	-2.5	-2.2	-0.3	-1.3	-1.8	-1.1	1.9	4.1	2.1	0.6
国内企業物価指数 (〃)	-1.1	-1.4	1.0	-2.1	-0.8	-0.6	-2.4	-1.6	-0.5	1.5	2.1	2.3	1.4
消費者物価指数 (〃)	-0.3	0.4	2.0	0.2	-0.5	-0.6	-1.0	-0.6	-0.2	-0.1	-0.1	0.3	0.1
名目賃金指数 (〃)	1.5	2.2	1.1	-1.6	-1.1	-0.3	-1.4	-2.6	-0.3	-0.3	1.2	0.3	0.7
為替レート (円/ドル)	96.5	112.7	122.7	128.0	111.5	110.5	125.1	121.9	113.0	107.5	113.3	112.6	109.7
完全失業率 (%)	3.2	3.3	3.5	4.3	4.7	4.7	5.2	5.4	5.1	4.6	4.4	3.7	3.5
販売電力量計 (9社計、10億kWh)	751.1	768.6	785.3	792.4	810.4	831.3	817.2	834.6	827.1	858.2	875.2	893.9	904.6
(前年度比)	2.3	2.3	2.2	0.9	2.3	2.6	-1.7	2.1	-0.9	3.8	2.0	2.1	1.2
電灯需要	222.4	225.9	230.0	238.3	245.7	252.0	251.7	260.7	256.8	269.7	278.4	281.9	285.1
(前年度比)	4.2	1.6	1.8	3.6	3.1	2.6	-0.1	3.6	-1.5	5.0	3.2	1.3	1.1
電力需要	528.8	542.7	555.3	554.0	564.7	579.3	565.5	573.9	570.3	588.5	596.8	612.0	619.5
(前年度比)	1.5	2.6	2.3	-0.2	1.9	2.6	-2.4	1.5	-0.6	3.2	1.4	2.6	1.2
(参考)大口電力	254.0	259.5	264.5	255.3	258.9	266.3	255.6	260.5	261.0	268.2	272.9	278.9	281.0
(前年度比)	0.9	2.2	1.9	-3.5	1.4	2.8	-4.0	1.9	0.2	2.8	1.8	2.2	0.8

(注) 電力需要は特定規模需要を含む。